

日本建設業連合会の災害対応 2019年台風15号、19号関連

9月の台風15号による暴風、10月の台風19号による広域的な大雨は、東日本を中心に甚大な災害を引き起こした。日建連は、包括的な災害協定に基づき取りまとめられた各地方整備局・地方公共団体の要請を受け、災害支援活動を実施した。

【応急復旧工事の状況：千曲川長野市穂保地区堤防決壊個所の応急復旧工事（鋼矢板仮締切堤防）の状況】

24時間体制での施工



完成した鋼矢板仮締切堤防



赤羽国土交通大臣ご視察

【応急復旧等】

要請者	復旧工事等実施個所（台風19号）
北陸地整	千曲川堤防決壊個所応急復旧 （長野市穂保地区、東御市海野地先、佐久市原地先）
関東地整	国道20号相模原市土砂崩れに伴う応急復旧、 国道413号相模原市道路崩落個所復旧工事、 国道144号群馬県嬭恋村落橋等復旧工事
東京都	秋川護岸崩落個所応急復旧（あきるの市牛沼地先）

【資材等調達】

資材品目等	調達数量等（台風15号、19号）
ブルーシート	14万枚（台風15号）、8万枚（台風19号）
土嚢袋	24万袋（15号）、8.5万袋（19号）
ロープ類	510 km（15号）
その他：土砂類、配送用トラック、懐中電灯、電池（15号） 災害廃棄物運搬、油吸着マット運搬（19号）	